

## 斑点米カメムシ類の水田内への侵入量が多くなるおそれ ～出穂期10日後頃と出穂期24日後頃の2回防除を実施してください～

1. 病虫害名：斑点米カメムシ類（アカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメ）
2. 発生作物：水稲
3. 発生地域：全県
4. 発生時期：－
5. 発生量：多い
6. 注意報発表の根拠（現在までの発生状況と今後の発生予想）
  - (1) 7月4～5半旬に80地点で実施した抽出ほ場調査における水田畦畔での斑点米カメムシ類のすくい取り数（40回振）は9.9頭（平成4.1頭）で多く、発生地点率は48%（平成35%）が高かった。そのうち、アカスジカスミカメ（以下、アカスジ）のすくい取り数は5.7頭（平成2.1頭）で多く、発生地点率は18%（平成19%）で平成並だった。また、アカヒゲホソミドリカスミカメ（以下、アカヒゲ）のすくい取り数は4.2頭（平成2.0頭）で多く、発生地点率は38%（平成28%）が高かった（図－1、表－1）。
  - (2) 同調査における畦畔雑草の発生状況では、出穂したイネ科雑草が21%の地点で確認された。また、出穂したイネ科雑草や新葉が伸びている雑草がある畦畔の斑点米カメムシ類のすくい取り数は、除草が徹底されたほ場と比較して多かった。
  - (3) 県内6地点の予察灯における斑点米カメムシ類の誘殺数は、平成と比較して多く推移している（図－3、4）。
  - (4) 同調査における水田内での斑点米カメムシ類のすくい取り数（20回振）は1.2頭（平成0.6頭）で多く、発生地点率は28%（平成18%）が高かった。そのうち、アカスジは0.4頭（平成0.4頭）で平成並、発生地点率は11%（平成9%）でやや高かった。アカヒゲは0.8頭（平成0.2頭）で多く、発生地点率は21%（平成9%）が高かった（図－2、表－2）。特に、水田内に出穂したノビエやホタルイ類等が発生しているほ場で斑点米カメムシ類のすくい取り数が多かった。
  - (5) 7月21日に仙台管区气象台から発表された東北地方1か月予報によると、向こう1か月の気温は高く、降水量はほぼ平成並と予報されている。
  - (6) 以上のことから、今後、斑点米カメムシ類の水田内への侵入量が多くなると予想される。
7. 防除対策
  - (1) 斑点米カメムシ類の発生が多いことから、本年の薬剤防除は2回散布を基本とする。出穂期（ほ場全体の40～50%が出穂した日）を正確に把握し、適期防除に努める。
  - (2) 1回目の防除は、出穂期10日後頃にアルバリン剤又はスタークル剤を、畦畔を含めたほ場全体に茎葉散布する。
  - (3) (2)の散布当日から7日後までに畦畔や農道の草刈りを必ず行い、斑点米カメムシ類の増殖源となるイネ科雑草を除去する。
  - (4) 2回目の防除は、出穂期24日後頃にエクシード剤又はキラップ剤を茎葉散布する。ただし、セ

ジロウンカが多発しているほ場では、可能な限りエクシード剤を選択する。

## 8. その他

- (1) 殺虫剤を散布する際は、養蜂業者などと連携をとり、蜜蜂などへの危害防止に努める。
- (2) 巣箱の設置場所が近接している場合は、蜜蜂が水田に飛来してくることがあるので、蜜蜂の活動が最も盛んな時間帯（午前8時～正午）を避け、できるだけ早朝又は夕方に農薬散布する。

## 9. 資料

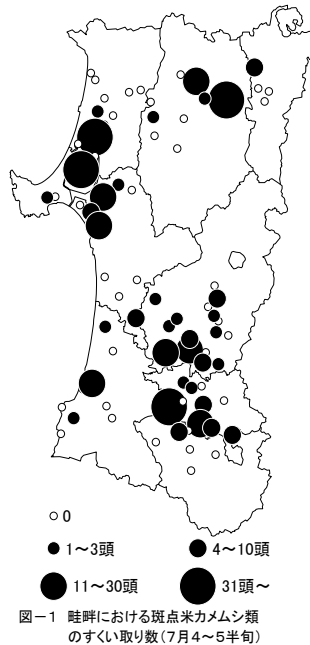


図-1 畦畔における斑点米カメムシ類のすくい取り数(7月4～5半旬)

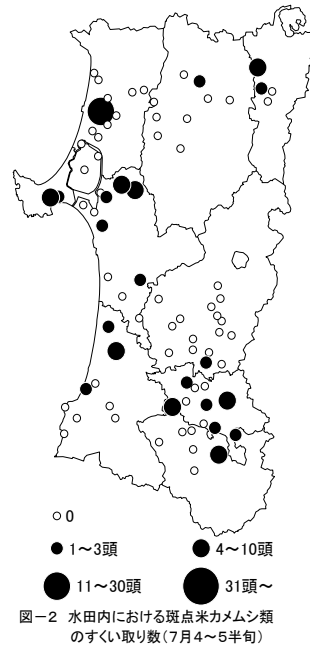


図-2 水田内における斑点米カメムシ類のすくい取り数(7月4～5半旬)

表-1 畦畔での斑点米カメムシ類すくい取り結果(7月4～5半旬)

	斑点米カメムシ類		アカスジカスミカメ		アカヒゲホソドリカスミカメ	
	すくい取り数(頭)	発生地点率(%)	すくい取り数(頭)	発生地点率(%)	すくい取り数(頭)	発生地点率(%)
2022	9.9	48	5.7	18	4.2	38
平年	4.1	35	2.1	19	2.0	28
概評	多	多	多	並	多	多

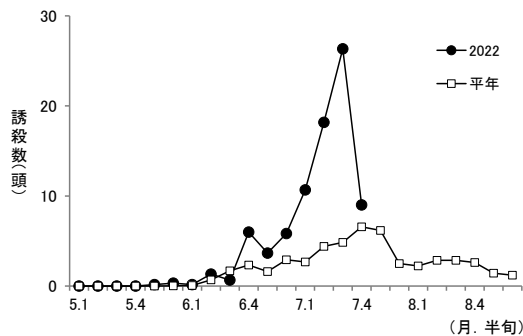


図-3 予察灯におけるアカスジカスミカメの誘殺消長(県内6地点の平均値)

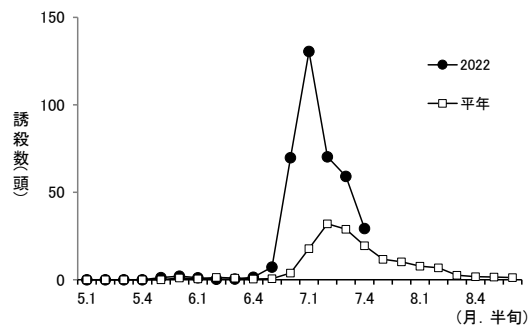


図-4 予察灯におけるアカヒゲホソドリカスミカメの誘殺消長(県内6地点の平均値)

表-2 水田内での斑点米カメムシ類すくい取り結果(7月4～5半旬)

	斑点米カメムシ類		アカスジカスミカメ		アカヒゲホソドリカスミカメ	
	すくい取り数(頭)	発生地点率(%)	すくい取り数(頭)	発生地点率(%)	すくい取り数(頭)	発生地点率(%)
2022	1.2	28	0.4	11	0.8	21
平年	0.6	18	0.4	9	0.2	9
概評	多	多	並	やや多	多	多

### 【 問合せ先 】

秋田県病害虫防除所 TEL 018-881-3660  
 秋田県農業試験場 TEL 018-881-3326  
 掲載HP <https://www.pref.akita.lg.jp/bojo/>